

生活と心を支える福祉用具。
やさしさと大切さをもっと伝えたい

10周年
記念

10月1日は 「福祉用具の日」

「福祉用具の日」制定から10年がたちました。私たちは、この10年の経験を生かし、福祉用具がもっと身近な、無くてはならない存在になるように、さらに努力を重ねてまいります。

10周年記念イベント

記念講演会
座談会 &



最優秀
賞

「福祉用具のある風景」
フォトコンテスト表彰式

会場/東京丸の内〈コンファレンススクエアM+〉

日時/2011年**10月1日**(土) 14:00~16:20

「福祉用具の日」推進協議会



生活と心を支える福祉用具。
やさしさと大切さをもっと伝えたい

10周年
記念

10月1日は 「福祉用具の日」

10月1日は「福祉用具の日」10周年記念式典 プログラム

14:00 / 開会

1. 「福祉用具の日」推進協議会 会長挨拶
会長 山下 一平
2. 来賓挨拶
厚生労働省 老健局 振興課長 川又 竹男氏
経済産業省 商務情報政策局 医療・福祉機器産業室長 井上 智信氏
3. 「福祉用具のある風景」フォトコンテスト表彰式
 - 入 選 表彰
 - 特 選 表彰
 - 優秀賞 表彰
 - 経済産業大臣賞 表彰
 - 厚生労働大臣賞 表彰
 - 最優秀賞 表彰

14:30 4. 休憩

5. 10月1日は「福祉用具の日」10周年記念講演
「福祉用具のある風景 ～豊かな高齢社会に向けて～」
●講演者 国際医療福祉大学 大学院教授 大熊 由紀子氏

6. 座談会
テーマ「福祉用具のある風景 ～私はこう考える～」

7. 閉会挨拶
日本福祉用具・生活支援用具協会 清水 壮一氏

16:20 / 閉会

10月1日は「福祉用具の日」10周年記念 講演

「福祉用具のある風景 ～豊かな高齢社会に向けて～」

国際医療福祉大学 大学院教授 大熊 由紀子氏

【大熊 由紀子 プロフィール】

東京大学教養学部で科学史・科学哲学を専攻。卒業後朝日新聞社に入社。社会部記者、科学部記者、科学部次長等を経て、1984年から17年間、論説委員として医療、福祉、科学分野の社説を担当。2001年から3年間大阪大学大学院人間科学研究科教授、2004年より本学大学院教授、佛教大学客員教授。

公衆衛生審議会委員、医療審議会委員、中央社会福祉審議会、国民生活審議会委員等を歴任。障害者の欠格条項をなくす会共同代表、千葉県21世紀健康福祉戦略検討委員会座長、滋賀県高齢化対策委員会会長、福祉士福祉士日本社会福祉士会理事、共用品推進機構理事 他でも活躍中。



10月1日は「福祉用具の日」10周年記念 座談会

テーマ 「福祉用具のある風景 ～私はこう考える～」

座談会 進行役

村田 幸子氏 (福祉ジャーナリスト)

参加者

小島 操氏 (石神井訪問看護ステーション：主任介護支援専門員)

東畠 弘子氏 (国際医療福祉大学 大学院 医療福祉経営学博士：
福祉援助工学分野 講師)

福田 裕子氏 (株式会社サンメディカル 常務取締役)

渡邊 慎一氏 (横浜市総合リハビリテーションセンター
医療部 理学・作業療法課課長：作業療法士)

大熊 由紀子氏 (国際医療福祉大学 大学院教授)



主催：「福祉用具の日」推進協議会

- 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
- 公益財団法人テクノエイド協会
- 社団法人日本作業療法士協会
- 社団法人日本福祉用具供給協会
- 日本福祉用具・生活支援用具協会

*「福祉用具の日」推進協議会は表記の5団体から構成されています。



10月1日は「福祉用具の日」

福祉用具は、高齢者や障害者の日常生活や社会参加にとって大切なものです。しかし、一般には余りなじみがないので、必要な状態になっても、その存在を知らなかったり、例え知っていても周囲を気にして使う事をためらうケースが多いのではないのでしょうか。高齢化の進展や、ノーマライゼーションの考えが普及していく中、必要とする誰もが福祉用具を利用しやすい環境をつくっていくことが、今まさに求められています。私たちは、多くの方々に福祉用具を知っていただき、社会全体が福祉用具を身近に感じられるよう、平成14年から10月1日を「福祉用具の日」とし、この日を通じた福祉用具の普及・啓発キャンペーンを全国一斉に取り組み始めました。

「福祉用具の日」を10月1日としたのは、平成5年の福祉用具法の施行日にちなんだためです。

この法律は、高齢者及び障害者の自立の促進、介護者の負担軽減を図るため、福祉用具の普及・開発の促進を目的としています。そして10月1日。同法施行を記念して9月、10月を「福祉用具の日」推進月間とし、同法の精神が社会にいつそう浸透し、福祉用具がメガネのように身近な生活用具となっていくよう、全国各地で様々な取り組みを行っています。

「福祉用具の日」推進協議会

〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-6-13 Tel.03-3234-8281 Fax.03-3288-3077